

昭和48年6月15日発行
 毎月1日 15日発行
 発行所 佐賀県鳥栖市宿町1118
 鳥栖市役所(電③111)

とす市報

6月15日号
 No. 257

市民の動き (6月1日現在)			
人	口	世帯	
総数	男	女	(+13)
(+30)	(+17)	(+13)	12,012
49,031	23,293	25,738	

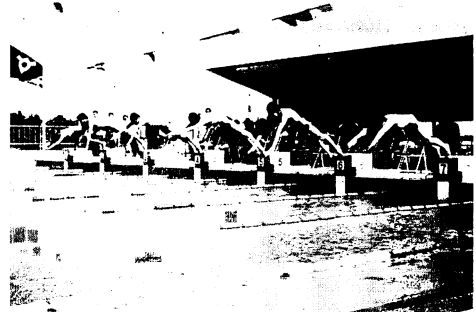
()は前月との比較

市民プール落成

7月1日から日曜・祝日に開放

6月1日、市民プール(25泳、8コース)の落成式があり続いてプール開きもされました。このプールは防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金756万円、国民年金還元融資950万円、市費約287万円、合計約1993万円で建設されたものです。市内のプールでは初めての循環ろ過装置付きで付属設備として更衣室、シャ

ワー、洗眼場などもあります。鳥栖西中学校のすぐ横にあり、平日は同校生徒が専用しますが、7月1日から9月15日まで、日曜日と祝日は高校生以上の市民に無料で開放します。落成の日のプールは、水晶のような水に紅白のコース・ロープがざやかてした。

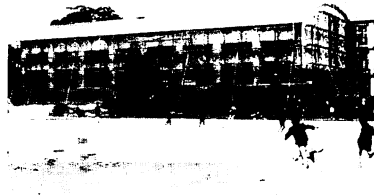


中学生の初泳ぎでプール開き

西中、鳥中の校舎建設を仮契約

鳥栖西中学校の管理とうおよび鳥栖中学校新増改築工事は5月28日、工事の入札があり仮契約が結ばれました。仮契約は6月定例会市議会で提案され、承認を得たうえで着工されることになっています。2校とも完成は49年2月25日の予定です。鳥栖西中学校管理とう新築一鉄筋2階建面積1634平方メートル、工事請負費8555万円で野中建設が施工。今ある校舎の南側に

建て崩り下で結ぶ。職員室、美術室、図書室、保健室などがおもなへや。鳥栖中学校新増改築工事(第2期)一鉄筋3階、建面積1191平方メートル、工事請負費6358万円で野中建設が施工。この春新



工事中の田代小屋内運動場

田代小の屋内運動場完成せまる

新築中の田代小学校屋内運動場は、最後の仕上げを急いでいます。広さは680平方メートル、工事費2535万円で野中建設が施工しています。また48年度中に基里小学校屋内運動場も建設の予定です。

分譲住宅の希望つる

佐賀県住宅供給公社は、古賀町に建設する1年積立分譲住宅20戸の希望者を募集しています。申込みおよび問合せは、住宅供給公社(佐賀②261)か鳥栖市役所建設課住宅係(③3111、内線232)へ。
 ▼構造 木造平家一戸建
 ▼広さ 建物 59.5平方メートル(約18坪) 敷地 205平方メートル~344平方メートル
 ▼分譲価額 543万円以上(公庫融資は203万円以上)
 ▼申込期間 6月22日から6月30日まで

老人医療費受給者証を新しいものと交換

70歳以上の人の「老人医療費受給者証」の切替えを次の日どりでを行います。今お持ちの受給者証は、6月30日で有効期限が切れますので必ず新しいものと替えてください。当日持参するもの
 印鑑、保険証または組合員証、老人医療費受給者証
 ※右の日どりの日にこれがない場合は6月30日までに福祉事務所へおいでください。

日	日	時	間	場	所	地	区
6月26日	9時	~	12時	田代公民館	田代地区		
26日	13時	~	16時	基里公民館	基里地区		
27日	9時	~	12時	麓公民館	麓地区		
27日	13時	~	16時	旭公民館	旭地区		
28日	9時	~	15時	福祉事務所	鳥栖地区		

土地開発公社が発足

公共用地の先行取得はかる

財団法人・鳥栖市開発公社は「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づいて6月1日から鳥栖市土地開発公社に組織変えました。開発公社が発足したのは、昭和42年8月1日。目的は、佐賀県および鳥栖市の都市計画事業ならびに公共事業を行うのに必要な用地の確保と物件の捕償を行い、市の発展に寄与することでした。財団法人としての5年10か月の間には、県営鳥栖駅~桑ノ木添線街路改良事業の促進と本通町筋の商店近代化のために、工業高校東側に官庁団地を造成整備し、さらに飯田~蔵上線、今泉~田代線、酒井西~真木線の計画街路事業の先行取得事

業を進めてきました。この間、関係市民のご協力により、所期の目的を達成することができました。新しい土地開発公社は、めまぐるしい時勢の進展に適切して、公共用地の先行取得を行うことにより、住みよい街づくりに貢献するもので、同公社が48年度の事業として計画しているのは次のとおりであります。

- 48年度の計画事業
- ▼市民公園用地の取得
- ▼飯田~蔵上線(本町~専売公社裏~本鳥栖町)の延べ5404平方メートルの用地取得
- ▼本通町の鳥栖電報電話局の移転跡地の取得

▼新都市計画法による線引き告示後は、市街化区域内の公有地の先買いおよび市民の買取請求によって、必要な土地を買い上げる。

土地開発公社の新役員(佐賀県)

理事長(市長)	原 忠實
副理事長(市議会議長)	本村 松次
“(市助役)	中島 一六
常務理事(専任)	平川 孝俊
理事(原議)	大島 英一
“(市議)	築地喜久次
“()	天本 義人
“(市企画課長)	松枝 善光
監事(市代表監査員)	鳥岡 哲郎
“(市収入役)	松田九一郎

市民ハンドブックをどうぞ

市は7月上旬、市役所の窓口案内をまとめた「市民ハンドブック」を、嘱託員を通して全戸に配ることにしています。あなたと市役所を結ぶかけ橋として、何かご用の際は役に立つことでしょう。A5判28ページ、上質紙で長く使えるようになっています。また市への転入者には市民課でお渡しすることになっています。

受給者証の申請お忘れなく

満70歳の誕生日が過ぎても、老人医療費受給の申請を忘れていている人があります。誕生日の前の月に、福祉事務所まで申請手続きをしてください。

田植の協定賃金決まる 不整形な田など割増し

ここの田植協定賃金は次のとおり決まりました。これは農業委員会、公共職業安定所、農業協同組合、農林課、生産組合、農業就業改善相談員の話合いで決まったものです。
＜協定賃金＞

1 田植 3食付き 1時間当たり	230円
2 機械田植	
(1)広い田 10㍍当り	3800円
(2)その他 10㍍当り	4300円
(その他とは不整形な田、狭い田)	
3 耕起・代かき	
(1)広い田 10㍍当り	4500円
(2)その他	5000円
4 耕起だけ	
(1)広い田 10㍍当り	2250円
(2)その他	2500円
5 代かきだけ	
(1)広い田 10㍍当り	2250円
(2)その他	2500円

行政相談委員 に脇さん再任



行政管理局が委嘱する行政相談委員は、引き続き原古賀町の脇八郎さんに決まりました。行政相談委員の仕事は、後所や公社などの仕事について苦情をきき、解決のあつせんをするものです。たとえば次のようなことで苦情がある場合はご相談ください。

行政相談委員への相談事項の例
恩給、年金、保険、生活保護、環境衛生、道路、河川、公営住宅、税金、登記農地、郵政、交通、公害、許可や認可、国鉄、電々公社、公園、公庫、事業団の仕事

保母試験の準備講習

申込みは6月25日から

佐賀県社会福祉協議会が主催する保母試験準備講習会は、次のとおり行われます。

▼期日 7月21日から7月27日まで
▼ところ 佐賀市本庄町 佐賀女子短期大学

▼受講資格

- (1)48年佐賀県保母試験の受験資格を持つ人
- (2)児童福祉施設で、児童の保育に従事したいと思う人
- (3)以上のほか、とくに児童の保育のため受講を希望する人

▼人員 400人(定員になつたら締め切る)

▼申込み 6月25日から7月10日まで、佐賀市丸九町7-18 佐賀県社会福祉協議会へ

※申込用紙は市社会福祉協議会(福祉事務所内)にあります。

▼講習科目 社会福祉事業一般、児童福祉事業概論、保健衛生および生理学、看護学、栄養学、児童心理および精神

ヤイユエヨ消費 で買物じょうず

買物じょうずは主婦の第一要件。おかねを生かして使うには心構えが大切。日ごろからマミムモ消費をやめ、ヤイユエヨ消費をしよう。

○ヤイユエヨ消費

ヤ 安く買う(安く良い品を買う)

イ いるものを買う(必要なものを必要に買う)

ユ 勇気買い(安いもので間に合うなら勇気をもって買う)

エ 選び買い(とことん品質を選んで、良いものを買う)

ヨ 予算買い(決めた予算外のものは



絶対に買わない)

× マミムモ消費

マ まどわされ買い(広告などに

つられて不要不急のものを

を買う)

ミ みえ買い(よそのまねをして

買う)

ム むだ買い(unnecessaryなものを衝動的に買う)

メ めくら買い(品物を調べないで外

見につられて買う)

モ モなし買い(収入のワクを考えず

にむやみに月賦で買う)

消費生活事情相談員

(商工課内)

衛生学、保育理論、保育実習

▼受講料 1700円、テキスト代 1000円

ガン検診

ガン予防の検診を次のとおり行います。予定人員を越えたら、期日前でも締め切りますのでご了承ください。申込みは衛生課予防係(電話03111、内線228)。料金は250円で、検診日にいただきます。

区分	子宮ガン	胃ガン
とき	6月28日	6月29日
ところ	中央公民館	中央公民館
人員	120人	100人
しめり	6月22日	6月22日

寄付 ありがとう ございました

香典返し

社会福祉協議会へ■立石和造さん(村田町、母ワイさん死亡のため) ■江崎文子さん(今泉町、夫一郎さん) ■井上トミエさん(本島栢町、夫治太郎さん) ■荒木篤さん(田代大官町、妻千賀子さん) ■吉田武正さん(本島栢町、父安子さん) ■大中忠義さん(宿町、二女美由樹さん) ■松原照雄さん(本島栢町、父芳太郎さん) ■久保絹子さん(本島栢町、夫国雄さん) ■幸田康弘さん(田代外町、母マツさん) ■成富フヂエさん(神辺町、夫光一さん) ■光安秀雄さん(藤木町、父市太郎さん) ■古賀桃香さん(元町、夫次雄さん) ■下岸明英さん(元町、母文子さん) ■牛島啓爾さん(兼父町、母か子さん) ■榎藤与八さん(本町一丁目、母エイさん) ■佐々木政敏さん(姫方町、父宇三郎さん) 交通通界のために■小林綱雄さん(本町二丁目、長男正さん)

一般寄付

いづみ園へ■カラーテレビ(中古)...

いづみ園後援会から(代表・古賀永房さん) ■ポータブルプレーヤー...いづみ園後援会前委員・嘉村進さん 福祉事業資金へ■6000円...匿名で■700円...和泉尚敏さん(原町) ■1万4537円...鳥栖民謡クラブ(高尾平八郎会長)から民謡クラブ大会の折の益金を

県立博物館の展示

- ◎佐賀県美術協会60周年記念展 6月15日～6月25日
- ◎先哲書画展 7月14日～8月10日
- ◎日展 8月25日～9月23日
- ◎理科作品展 9月29日～10月7日
- ◎九州沖縄現代工芸展 9月30日～10月7日
- ◎日本装飾古墳資料展 10月13日～11月4日
- ◎第23回佐賀県美術展 11月17日～25日
- ◎佐賀県高等学校美術展 11月29日～12月4日
- ◎近代文学資料展 12月9日～49年1月15日
- ◎新進跡出資料展 1月20日～2月8日
- ◎鍋島藩展 3月5日～3月24日

今聞書き

—週刊時事 5月26日号
「テレビ離れもなんのその」から—

……これだけの主演級大タレントを、まぐるしい小シートの連続で使い回しながら、十分に楽しく、喜々として演技させるプロデュース能力と台本の切れ味は抜群で、その楽しさが、視聴者の心をなごませる。現実には職場でも、学校、家族間でも失われつつある「暖かい関係」。「暖かい」とは、が、家の中で孤独な主婦や老人の「代償体験」となって親しまれるのである。

それはそれで貴重なことであるが、こういうドラマづくりの視聴率的超成功のゆえに、ドラマ・テレビの世界の中から、ひたすらに「かっとう」や「対立」や「追及」が

追いやられ、一切の「違和感」の小骨さえも存在できないものになっていることは「文化」としては衰微への一途をたどっているものといわざるを得ない。(中略) 文化と人間にとって、タダほどこわいものはない。タダだからといって、「程度を下げる」ことが容易に許され、しかも「程度を下けている」ことの気楽さがしばしば受け手の親近感や楽しさを倍加させるからである。(以下略)

前号訂正 3ページ、嘱託員変るの記事中、「政住三俊さん」とあるのは「政住三俊さん」の誤り。また4ページ、市営住宅の入居募集の記事中、「(扶養者1人につき月1000円の控除がある)」とあるのは「月1万円」の誤りでした。訂正しておわびいたします。

ファミリー劇場「進化」による 「セロ弾きゴーシュ」公演

鳥栖新聞発刊1周年および
鳥栖市制20周年記念

と き 7月15日(日) 午前11時・午後2時
ところ 中央公民館
前売券 おとな200円 子ども100円 鳥栖新聞、荒木亭書店、ゆき書店で発売。(当日はおとな400円、子ども200円)